3億円減収の対策は繰入金(貯金取崩し)で補てん！

平成25年度予算額

会計名		平成25年度当初予算額	対前年度増減額	対前年度比
一般会計		125億1300万円	−2億6200万円	2.1%減
特別会計	国民健康保険事業	39億5475万円	7229万円	1.9%増
	後期高齢者医療	3億6519万円	1915万円	5.5%増
	介護保険事業	22億1237万円	2811万円	1.3%増
	農業集落排水事業	6416万円	312万円	5.1%増
	下水道事業	13億4661万円	7382万円	5.8%増
	小計	79億4308万円	1億9648万円	2.5%増
水道事業会計		11億2047万円	9233万円	9.0%増
合計		215億7655万円	2681万円	0.1%増

予算の内容

平成25年度の予算の規模は、一般会計をはじめとする、5つの特別会計ならびに企業（水道）会計合わせて215億7654万9千円となり、前年度に対し、2681万円、0・1%増となりました。

一般会計は、総額125億1300万円で、前年度に対し、2億6200万円、2・1%減となりました。

町税の総額は、75億430万円で、前年度に対し、1億4220万円、1・9%減の見込みとなりました。

法人町民税は、企業業績の低迷や主要企業の分社化などにより、前年度に対し、3億円、33・3%減の6億10万円を見込んでいます。

3月定例会

3月定例会は、3月4日から25日までの22日間の会期で開催しました。

平成25年度の7会計の当初予算をはじめ、平成24年度補正予算、条例の制定、条例の一部改正など29議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

予算審議

歳入の減少と新年度予算編成

問 国県補助金削減の影響は。

答 補助金見直しの情報は各担当所管にきている。

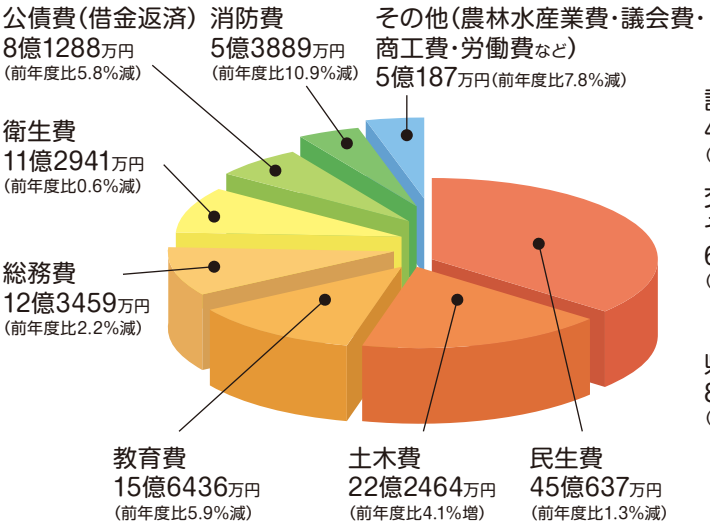
平成25年度は、従来の受益者負担を継続する。

問 歳入は縮小傾向、2年後には基金が底を尽くといわれている。危機感

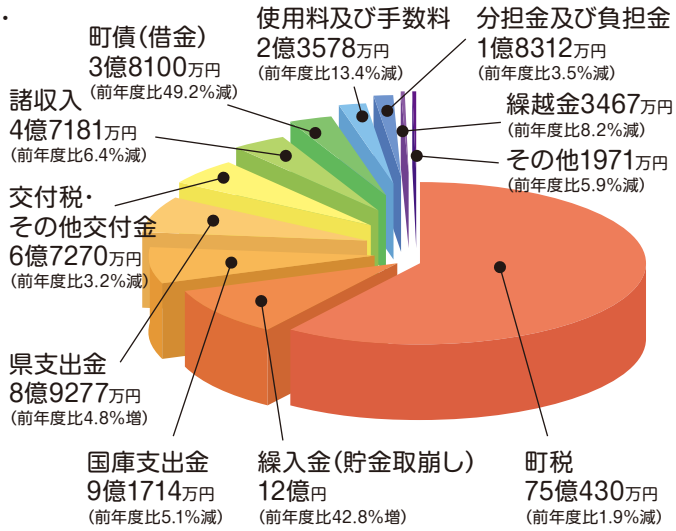
法人町民税

一般会計予算 内訳

125億1300万円の



歳　出<使いみち>



歳　入<財源>

総務費：役場庁舎整備など
消防費：消防・防火水槽整備など
民生費：高齢者・子どもの福祉など
教育費：小中学校・町民会館など
衛生費：ゴミ処理・病気予防など
公債費：借金返済
土木費：道路・公園整備など

を持った対応が必要と思うが、考えは。

答 町内企業の減収については、予算査定の段階でも見込んでおらず、一月末にわかった。

減収に伴う急な見直しは、住民生活に大きな影響があるため、新年度の予算編成に反映していない。

予算規模125億円は大きすぎると思っているし、この半年間が努力の期間だと考えている。

くらし

知多武豊駅東 いよいよ開発スタート（7年後の完成を目指す）

みゆき通り拡幅16mへ
駅東改札口へ進入路・駅前ロータリーを設置

市街地整備費　1億4781万円

知多武豊駅東の調査設計委託と用地買収（土地開発公社買戻し分）を実施します。

その他の事業

武豊町地域交流施設整備事業（仮称）　4億810万1千円

３号地廃棄物最終処分場の地元周辺対策事業として、愛知県の補助をいただき、里中地区の転車台周辺に多目的広場・地域交流センター・エコステーション・まちの駅・トイレ・駐車場等の複合施設を整備します。
平成25年度は、用地買収とエコステーション・トイレ・多目的広場・南側駐車場の整備を行います。

提案型協働事業交付金制度　109万7千円

新しい公共の担い手である自治区、NPO法人、ボランティア団体などの町民活動団体が自ら企画し、実施する公益性のあるまちづくり事業に対し助成を行います。

武豊町産業まつり補助事業　500万円

行政、商工会、農協の３者が共同で取り組み、町内の生産物の展示・販売のため産業まつりを開催しています。
平成25年度は、30回目の開催となりますので、それを記念したイベントも実施する予定です。

駅東区画整理事業

問 関係者、住民への説明は行ったのか。

答 駅東区画整理では、地域のまちづくり協議会への説明・協議を７回行ってきた。
町民へは、本年４月に基本的事項の方針を示す縦覧を行い、広く町民にお知らせする予定をしている。

地域交流センターとエコステーション

問 地域交流センターには、飲食店も予定されている。ここにエコステーションを持ってきた理由は。

答 エコステーションには、一日当たり２００台ぐらいの利用があり、他の施設も利用してもらえるよう設置した。

富貴小学校校舎外壁等改修工事　4035万5千円

児童等の安全・安心の確保及び建物の適切な維持保全のため、富貴小学校の南館及び北館の外壁改修工事を実施します。

賄材料購入費　1億9414万5千円

地産地消を推進し、身体の発達期にある児童生徒に安心・安全で美味しく栄養のある給食を提供します。

2中学校普通教室扇風機設置工事　1044万円

熱中症対策として、2中学校の普通教室（40教室）に扇風機（160台）を設置します。

その他の事業

保育園臨床心理士巡回事業　120万円

各保育園を臨床心理士が巡回することにより、保護者や保育士への助言・相談を実施します。

予防接種事業費　1億1630万3千円

急性灰白髄炎（不活化ポリオ）、４種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ）、３種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）、２種混合（ジフテリア・破傷風）、麻しん・風しん混合ワクチン、日本脳炎、ＢＣＧ、子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌の個別接種を行います。

予防接種の予算計上

問 子どもの予防接種は、対象者全員分の予算か。

答 予算計上としては、単年度の接種ですむものは、対象年齢者数の90％を見込み、接種期間が長期にわたるものは、過去の実績を参考に計上している。

いじめ、不登校対策

問 学校の先生が子供たちと向き合える時間をどう確保しているか。

答 学校では、担任・他の教師・スクールカウンセラーなどと、児童・生徒の悩み相談や問題解決にあたっている。保護者ともコミュニケーションを積み重ねることで、共通理解を図っている。

安心
安全

武豊港線道路新設改良事業 3150万円

野菜茶業研究所の道路南側に歩道を設置する工事（200m）を進めます。

公民館施設耐震対策事業 1億5484万2千円

中央公民館（昭和51年開館）の耐震改修を実施します。また、この工事に合わせて補強部分の外壁改修とエレベーターの新設を行います。

その他の事業

自治体配信メールサービス事業 178万9千円

携帯電話やパソコンを利用して、災害情報・防犯情報・生活情報等を、登録した住民へ一斉にメール配信するサービスを開始します。インターネットに接続できる環境があればどこでも利用が可能となります。

また、緊急情報については、「エリアメール」などへ同時に配信することが可能となります。

認知症高齢者見守り事業 16万9千円

認知症迷い人発生時に、介護者等からいち早く相談を受け付け、町のメール配信サービス等を活用し関係機関や協力団体等に向け、すみやかに捜索依頼の情報を発信する「認知症迷い人ＳＯＳ情報ネットワーク（仮称）」の整備を図ります。

また、認知症の人への理解と対応の仕方を幅広い年齢層に深めてもらい、認知症の人とその介護者を地域の人たちで見守ることができる環境を整えるため認知症サポーターの養成を進めます。

防犯灯設置費補助金 500万円

町内において防犯上最も効果的な場所に設置した防犯灯に対し補助することにより犯罪のない明るいまちづくりを目的とします。

平成25年度より概ね10年間で防犯灯のLED化を目指します。

中央公民館のエレベーター設置

問 エレベーター設置の経緯は。

答 利用者の８割近くが高齢者になっている。３階は実習室や講座室などで、利用者は多くの荷物を持って上がる。希望はたくさん出されていた。

防犯灯のＬＥＤ化

問 防犯灯ＬＥＤ化を10年間で計画しているが、区は年間10万円ほどの負担が必要。どう考えているか。

答 ＬＥＤ防犯灯は約５倍長持ちする。また、電気料金も40％以上減らせる。区へは維持管理費として、一灯当り年間３５００円支払っている。その維持管理費を当面据え置くので、計画的なＬＥＤ化をお願いしたい。

特別会計

主な事業

介護保険

一次予防事業委託料　1413万7千円

一般高齢者に対する介護予防事業実施のため、憩いのサロン事業（既設10か所、新規開所1か所）、体操サロン事業、予防啓発事業などを行います。

介護予防事業の効果

問 憩いのサロン事業の効果・評価は。

答 これまでの調査結果では、健康だと感じる人が、サロンに参加していない人に比べ2・47倍と高くなっている。特に、閉じこもり予防と心理面における介護予防効果が認められる。

下水道

公共下水道事業　2億2300万円

雨水施設の整備により、雨水の浸水被害の解消を図ります。
・上ヶ第1ポンプ場建築耐震補強工事
・上ヶ排水区（浅水、前田地内）雨水整備工事（雨水幹線1240m）

ライフラインの耐震化

問 ライフラインの耐震化を急ぐ必要があるのでは。

答 平成22年度に策定した水道ビジョンでは、配水池は短期計画で100％に、ポンプ場は中期計画で100％に、200ミリ以上の基幹管路は、平成37年頃80％にする目標を立て計画的に進めている。

討論

平成25年度予算

賛成討論

政和クラブ　福本貴久議員

協働のまちづくりの推進、地震防災対策の推進、地域交流施設の設置、教育環境の充実、温暖化対策の推進と環境美化活動への支援、駅周辺整備など広範にわたる町政の重点課題に適切に対処されており、町民の理解は十分に得られるものと判断した。

反対討論

日本共産党武豊町議員団　梶田　進議員

1、利用料・使用料への消費税上乗せに反対。
2、滞納整理機構による徴税の必要性はない。
3、大型公共事業推進団体への負担金の廃止を。
4、新産業立地奨励金制度の廃止を。
5、ゴミ処理の小規模分散型の施設整備を。
6、駅東区画整理は急ぐ必要はない。

採決（平成25年度当初予算）

- **一般会計**
  ▼賛成多数可決
  賛成15反対2
- **国民健康保険事業**
  ▼全会一致可決
- **後期高齢者医療**
  ▼賛成多数可決
  賛成15反対2
- **介護保険事業**
  ▼全会一致可決
- **農業集落排水事業**
  ▼全会一致可決
- **下水道事業**
  ▼全会一致可決
- **水道事業会計**
  ▼全会一致可決

その他の議案

平成24年度一般会計補正予算

問 なぜ中学校トイレの改修が優先となったのか。

答 富貴中学校のトイレ改修は、衛生機器の故障や臭気などの衛生環境の悪化が顕著であったことから計画した。

■富貴中学校のトイレを視察する文教厚生委員会

採決結果

▼全会一致可決

土壌汚染、災害発生防止条例

問 罰則が設けられている。抑止効果とのことだが、罰則を定めた理由と妥当性の判断は。

答 罰則については、名古屋地方検察庁と事前協議をし、条例の有効性と抑止効果を考えた上で、この罰則規定とした。

採決結果

▼全会一致可決

愛知県の福祉医療制度の存続を求める意見書

愛知県は、今年1月24日、原則無料となっている子どもや障がい者、母子父子家庭などの福祉医療に、一部負担金と助成の所得制限を導入する素案を県議会各会派に示した。

愛知県においては、県民が安心して必要な医療が受けられるよう、福祉医療制度の一層の充実を図ることを求める。

採決結果

▼全会一致可決

管内視察報告

総務企画委員会

3月14日（木）、委員会付託案件の審査終了後、災害時に町への浸水を防ぐ水門・陸閘(※)の視察を行った。

(※)陸閘（りっこう）とは…防潮堤の開口部からの津波や高潮の進入を防ぐ防潮扉。

文教厚生委員会

3月15日（金）、来年度改修を予定している運動公園の硬式テニスコートと富貴中学校のトイレを視察した。

産業建設委員会

3月18日（月）、老朽化や耐震化対策として整備を予定している壱町田統合ポンプ場の建設予定地や上ケ第1ポンプ場の視察を行った。

行政視察報告

総務企画委員会視察

公募型補助金制度とコミュニティバスの活性化をテーマに、1月24日（木）から25日（金）、千葉県我孫子市と東京都武蔵野市を視察した。

公募型補助金制度は、当町の補助金制度改革の参考になる視察だった。

また、武蔵野市のコミュニティバスは、年間260万人の利用があり、市民と直接対話によるコース設定が印象的だった。

■我孫子市での視察風景

視察来町報告

いかにして読まれる議会だよりに

どこの議会でも「読まれる議会だより」をどのようにつくるのか苦労しています。

武豊町議会「議会だより」の表紙写真が、第26回（平成23年度）町村議会広報全国コンクールで表紙フォトグランプリ賞を受賞したのを機に、昨年来、研修視察をうけることが多くなりました。

静岡県裾野市議会と長泉町議会、岐阜県養老町議会の研修視察をうけましたので、ご報告します。

12月19日　裾野市議会来庁
1月17日　長泉町議会来庁
2月13日　養老町議会来庁

武豊町議会「議会だより」の編集・発行の手順、写真撮影、カラー化の経緯などを説明し、質疑・懇談しました。各市町議会に共通する内容・話題などを紹介します。

市町の特徴などにも話が及び、和やかな懇談も続けられました。

※第27回（平成24年度）町村議会広報全国コンクール結果が発表され、1月に来町された長泉町議会「議会ながいずみ」が表紙フォトグランプリ賞を受賞されました。

■本年度表紙フォトグランプリ賞を受賞した「議会ながいずみ」